

### 3 飼料作物

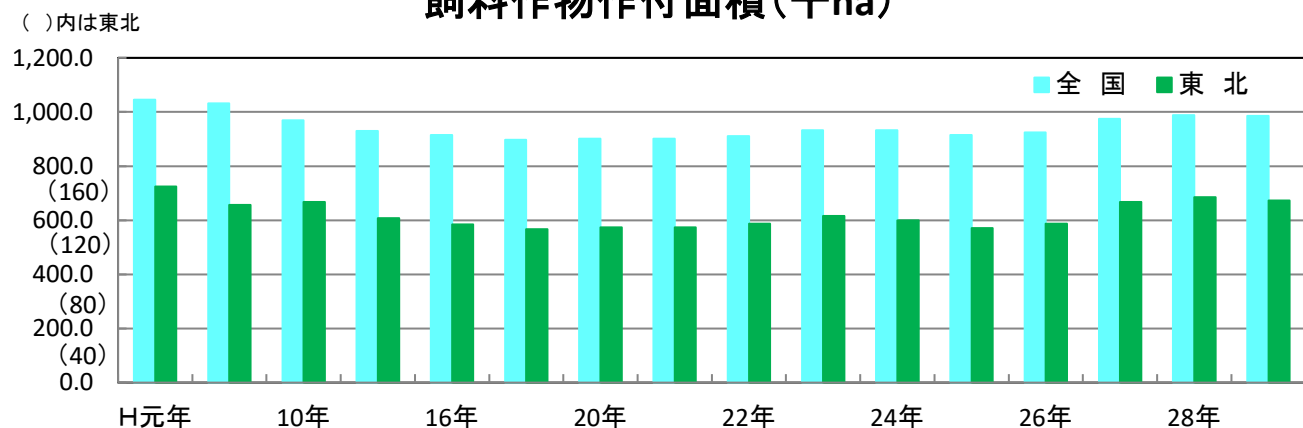
#### 3-1 飼料作物の作付け動向

- 平成29年飼料作物作付面積は134,600haと、前年に比べ2,300haの減少(前年比1.7%減)。飼料作物作付面積は平成20年に増加に転じた以降、増加傾向であったが、24年・25年に前年を下回って推移した。26年より再び増加に転じ、近年は横ばいで推移。
- 平成29年の県別の作付面積は、岩手県が47,600haで最も多く、次いで青森県の27,800ha、宮城県の22,400ha、福島県の15,400ha、秋田県の11,200ha、山形県の10,200ha。

#### 3-2 稲発酵粗飼料の作付動向

- 稲発酵粗飼料作付面積は、年々増加していたが、平成30年に減少し、令和元年は前年比0.3%減の7,457ha。
- 県別では、宮城県が2,053haで最も多く、次いで岩手県の1,673ha、秋田県の1,144haとなっている。

### 飼料作物作付面積(千ha)



(単位:千ha,%)

	H元年	5年	10年	15年	20年	23年	24年	25年	26年	27年	28年	29年	対前年比
全国	1046.0	1015.0	968.7	929.4	901.5	933.0	931.6	915.1	924.3	975.2	988.4	985.1	99.7
東北	145.0	131.3	133.5	121.6	114.6	123.2	119.8	114.1	117.4	133.5	136.9	134.6	98.3

資料:農林水産省「作物統計」、「耕地及び作付面積統計」

#### ◎稲発酵粗飼料の作付面積の動向

(単位:ha,%)

	20年	21年	22年	23年	24年	25年	26年	27年	28年	29年	30年	元年	対前年比
全国	9,233	10,306	15,939	23,086	25,672	26,600	30,929	38,226	41,490	42,891	42,537	42,450	99.8
東北	2,356	2,392	3,327	4,338	5,013	5,023	5,607	7,238	7,593	7,699	7,476	7,457	99.7

資料:21年度までは東北農政局畜産課調べ。22年度以降は新規需要米の計画認定状況による。

#### ◎県別稲発酵粗飼料作付面積(令和元年)

(単位:ha)

県名	面積	対前年比
青森県	652	98.6%
岩手県	1,673	103.3%
宮城県	2,053	102.3%
秋田県	1,144	93.1%
山形県	922	101.5%
福島県	1,013	96.3%
計	7,457	99.7%

注:ラウンドの関係で合計と内訳は一致しない。